

地域生活支援部会の運営について（案）

部会名	地域生活支援部会
目的及び協議内容	障害のある人の地域生活を推進していく上での地域課題について、相談支援事業や障害福祉サービス事業所等で課題となっている事例等を通じて把握し、不足している仕組み・社会資源を満たすための方策を検討する。
平成 29 年度の実績	平成 29 年度は地域生活支援部会本体部会を開催せず、 <ul style="list-style-type: none"> ・ 強度行動障がい者施設支援サポートプロジェクト（H26～） ・ ヘルパー人材確保養成プロジェクト（H28～） ・ 地域生活支援拠点プロジェクト（H28～29） を開催
平成 30 年度の活動（案）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域生活支援拠点プロジェクトは、地域生活支援ネットワーク「まいまいむ」のあり方について、平成 28～29 年度の 2 年間にわたり協議し、中長期計画を作成した。 同ネットワーク（地域生活支援拠点 面体整備型）の目的は、障害児者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築することであり、加えて、プロジェクトで作成した中長期計画に基づき今後も継続して地域生活支援ネットワークを構築していかなくてはならないため、地域生活支援部会を地域生活支援ネットワーク会議と位置付け、地域生活支援体制の整備について協議を継続する。 ・ 強度行動障がい者施設支援サポートプロジェクト及びヘルパー人材確保養成プロジェクトは継続する。
構成員（案）	<ul style="list-style-type: none"> ○静岡市障害者自立支援協議会委員 渡邊委員、檜垣委員、遠藤委員、岡庭委員 ○委託相談支援事業所 なごやか、ピアサポート、わだつみ ○関係機関 NPO 法人静岡市障害者協会、NPO 法人サポートセンターそら NPO 法人地域生活支援サービスまあぶる ○行政機関 障害者福祉課、精神保健福祉課、こころの健康センター ※ 地域生活支援拠点プロジェクトのメンバーを引き継ぐ
事務局（案）	地域生活支援ネットワーク相談調整コーディネーター（障害者協会） 地域生活支援ネットワークサービス調整コーディネーター（宮前ロッヂ）
今後検討が必要な課題	障害児者も含めた地域包括ケアシステムについて